

平成 29 年度家畜ふん尿処理利用研究会
「畜産経営における悪臭防止対策への技術対応とおが粉代替敷料の利活用」
開催要領

1. 開催趣旨

畜産経営に起因する苦情のうち悪臭に関するものは全苦情発生件数の約 6 割を占めており、悪臭防止対策を適切に講じていくことが畜産業の健全な発展の観点からも重要な課題である。また、家畜用敷料などとして利用されるおが粉について、木材加工の減少や木質バイオマス発電用燃料の需要増大により地域によっては供給量の減少などが見られ、おが粉代替敷料の活用推進も喫緊の課題である。そこで、これらの課題に関連する最近の研究成果などについて話題提供を行い、情報交換を行う。

2. 開催日時 平成 29 年 11 月 9 日（木） 13:15～17:00、10 日（金） 9:00～12:00

3. 開催場所 農研機構 畜産研究部門 大会議室（茨城県つくば市池の台 2）

4. 主催 農研機構 畜産研究部門

共催 農研機構 中央農業研究センター

5. 内容

第 1 日目：11 月 9 日（木）

挨拶 13:15 - 13:25

基調講演「畜産環境対策の現状と行政の動向」

農林水産省生産局畜産部畜産振興課 課長補佐 田島 隆自 13:25 - 14:00

【畜産経営における悪臭防止対策への技術対応 1】

座長 農研機構 畜産研究部門 ユニット長 福本 泰之

(1) 日本型悪臭防止最適管理手法（BMP）の手引き

（一財）畜産環境整備機構 参与 羽賀 清典 14:00 - 14:35

(2) 臭気マップによる悪臭評価手法の開発

栃木県畜産酪農研究センター 特別研究員 木下 強 14:35 - 15:10

休憩 15:10 - 15:20

(3) 堆肥施設向け気化脱臭装置

株式会社シー・エス・エンジニアリング 取締役部長 増子 祐助 15:20 - 15:55

(4) 硫黄脱窒による生物脱臭装置の窒素除去能強化に向けた検討

農研機構 畜産研究部門 主任研究員 安田 知子 15:55 - 16:30

(5) 総合討論 16:30 - 17:00

第 2 日目：11 月 10 日（金）

【畜産経営における悪臭防止対策への技術対応 2】

座長 農研機構 畜産研究部門 研究領域長 鈴木 一好

(1) 畜舎内のダスト低減技術の開発

（一財）畜産環境整備機構 畜産環境技術研究所 研究員 小堤 悠平 9:00 - 9:35

(2) 開放型畜舎と堆肥舎を対象としたネット利用による脱臭技術の開発

群馬県畜産試験場 独立研究員 砂原 弘子 9:35 - 10:10

休憩 10:10 - 10:20

【おが粉代替敷料の利活用】

(3) おが粉代替敷料利活用マニュアル

（一財）畜産環境整備機構 畜産環境技術研究所 研究統括監 道宗 直昭 10:20 - 10:55

(4) 乳牛ふん堆肥化における新規副資材利用の検討

農研機構 畜産研究部門 主任研究員 小島陽一郎 10:55 - 11:30

(5) 総合討論 11:30 - 12:00

6. 参集範囲：農林水産省生産局、地方農政局、技術会議事務局、独立行政法人、国立研究開発法人、都道府県試験研究機関、普及指導機関、大学、民間団体、民間企業等

7. 事務局：農研機構 畜産研究部門 企画管理部 企画連携室 運営チーム

〒305-0901 茨城県つくば市池の台 2 Tel. 029-838-8593、 Fax. 029-838-8606